

長命ヶ丘地区社協だより

令和3年3月発行

長命ヶ丘地区社会福祉協議会

発責：秋保 明

文責：佐藤正人

桜の開花が待ち遠しい今日この頃ですが、皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。今年度は新型コロナウイルスへの対応に終始した1年でした。ワクチン接種開始という一方で、宮城県には独自の緊急事態宣言が発せられ、特に仙台市においては感染者が急増しています。これまで通り「三密回避」「マスク着用」「手指消毒の励行」「不要不急の外出自粛」に努めながら、皆様のご健勝を心より祈念しております。来年度も宜しく願い申し上げます。

役員一同

各町内の活動(サロン活動)

新型コロナウイルス感染防止策を講じながら、今年度下期も各町内会が中心となってサロン活動を実施いただきました。次年度も、閉じこもりや健康状態の悪化を防ぐために様々な工夫をしながら積極的に取組んで参りましょう。

◆1丁目町内会

脳活講座・軽体操・人情小噺・軽体操等
3回(参加者合計32名)

◆2丁目町内会

お茶サロン
3回(参加者合計89名)

◆3丁目東町内会

グランドゴルフ
2回(参加者合計32名)



◆4丁目東町内会

いきいき健康サロン・「杜の都の基本体操」
3回(参加者合計50名)

◆東町内会

東公園ボランティア剪定
1回(参加者合計12名)

〈泉区社会福祉協議会からの助成が決定!〉



泉区社協では、地域福祉活動支援のために独自助成を行っていますが、令和3年度の下記事業について助成が決定しました。区社協加入へもご理解とご協力をお願いします。

- ・親子スキー教室(おやじの会)100,000円
- ・小学生餅つき大会(商店会)75,100円
- ・学校に泊まろう会(LLHC協議会)100,000円
- ・ふれあい食事会(地区社協)60,000円

地域で活動する団体のご紹介

地区社協では、地域で活動する団体への支援を行っています。今回は「長命ヶ丘 子育て支援クラブ：長命ヶ丘ゆうゆうサロン」の活動をご紹介します。

「長命ヶ丘 子育て支援クラブ」代表 森 幾久雄(6丁目)

私達は 子供たちの 健全な成長を願い、また 子育てに ご苦労されている 若い お母さん方へ 児童センターを通し 協力・支援を行なう ボランティア団体です。地区社協から助成金の支援を受けています。

活動は「長命ヶ丘児童センター」を拠点に、児童センターの先生方と 協力し合い また ご支援をいただきながら 楽しく且つ 有意義に活動しております。現在 20 名を超す方々が 会員として 活躍中です。昨年は「新型コロナウイルス感染症」の拡大で活動を自粛しなければ なりませんでした。私たちは 子供たちが 元気で 伸び伸びと遊び お母さん方にとっても 安心して 楽しく 過ごせる 「場」でありたいと 心から願い、今後共 活動を継続していけるように 心掛けてまいります。生きがいと楽しみを求めて 私達と一緒に活動してみませんか。



お話し隊「サンタがやってきた」



「カブラ」でチャレンジ

「長命ヶ丘ゆうゆうサロン」

代表 森 幾久雄(6丁目)

私達は 地域の高齢者が 健康を保ち認知症に罹らないことを目指し、『簡単な 軽い運動』を実施している「長命ヶ丘 ゆうゆうサロン」と言います。地区社協から助成金や 市民センター利用への支援を受けています。

イスに座ったままで 手足を動かすのが 主な動作なのですが、 立って 手足を動かすことも あります。しかし 激しい運動は 全く在りませんので、高齢者向きの 軽い運動で安心して 参加出来ますよ。

町内の高齢者が いつまでも 元気で、しかも 認知症にならず、町内を 楽しくほがらかに『かっ歩』出来るようでありたいとの 願いから 私達(高齢者)7人が 心一つにして 楽しく 運営しております。「ステイ ホーム」が 強く言われる昨今、『3密』を避けながら、人生100年(歳)を一緒に 楽しみましょう。今年は、『第二水曜日』と『第四水曜日』、市民センターにて 活動しています。どうぞ見学にお越しください。



ソーシャル ディスタンスで軽運動



楽しく軽運動しています